

草津市基盤施設指定管理者選定評価委員会議事概要

開催年月日	令和8年2月26日(木)	開催時間	午後1時30分から 午後3時15分まで
出席者	①委員5名、事務局5名 ②委員5名、事務局5名		
傍聴者	0人		
付議事項	令和7年度 指定管理者評価にかかる具申書について ①草津市営火葬場 ②ロクハ公園/ロクハ公園駐車場/児童遊園その他都市公園		
<p>＝議事次第＝</p> <p>1. 開会</p> <p>2. 令和7年度 指定管理者評価にかかる具申書について</p> <p> ①草津市営火葬場</p> <p> ②ロクハ公園/ロクハ公園駐車場/児童遊園その他都市公園</p> <p>3. その他連絡事項</p> <p>4. 閉会</p>			

◆指定管理者による公の施設の管理に関する評価について、具申書案の最終確認を行った。

令和7年度 指定管理者評価にかかる具申書について

委員の主な意見および質疑応答 等

①草津市営火葬場

＜委員＞：燃料費の削減に当たり、再燃バーナーを消火するということは、ダイオキシン類の削減対策上好ましくないということを見申書に記載するに当たり、意図を確認しておきたい。

＜委員＞：人体には塩分が含まれているため、塩分が燃えるとダイオキシンに繋がると言われている。国からもダイオキシン類の削減対策に関する方針が示されているため、そういった点も考慮して運営することが求められる。

＜委員＞：現行の指定管理者は、再燃バーナーを消火する運用をされているということは確認できているのか。

＜事務局＞：事実確認を行ったところ、運用されていることを確認した。

＜委員＞：電力使用量は、火葬件数が減少している場合でも増加する可能性はあるのか。

＜委員＞：一般的には、火葬1件当たりに必要な電力は大体決まっているので、電力使用量は火葬件数に比例するのが通常である。そのため、火葬以外の部分（建物等）に無駄が無いかどうか要因分析が必要だと思われる。

※その他、文章の表現等の微修正について指摘があった。今回の委員会での指摘を基に修正を加えたものを具申書の最終案とする。なお、今後の具申書の様式の体裁や文言の微修正については、委員長・事務局に一任いただくこととなった。

②ロクハ公園／ロクハ公園駐車場／児童遊園その他都市公園

＜委員＞：プールの大規模改修を検討されている中ではあるが、コインロッカーは使用できない箇所が多く、その他にも設備全体の劣化や損傷が目立っているため、改修までの間にも利用者に安心・快適に利用いただけるよう努められたい。

＜委員＞：ロクハ公園はプールがメインではあると思うが、プール以外のエリアもどのように活用していくのかということからは、指定管理者だけでなく市も一緒に取り組む必要がある。

＜委員＞：公園の利用者は若年層が多いため、それに対応したサービスの展開が望まれるとともに、情報を発信する際は、現在活用していないSNS（Instagram等）による発信を検討されたい。

※その他、文章の表現等の微修正について指摘があった。今回の委員会での指摘を基に修正を加えたものを具申書の最終案とする。なお、今後の具申書の様式の体裁や文言の微修正については、委員長・事務局に一任いただくこととなった。